

# 福島大学大学院地域デザイン科学研究科 人間文化専攻 スポーツ・芸術文化コース スポーツ社会学研究室

蓮沼 哲哉

## <研究室紹介>

本研究室では、社会の情勢に影響を受けながらも生涯スポーツの在り方やスポーツで地域を活性化させるために理論と実践・フィールドワークの両面からアプローチし、地域の課題解決に向けて「持続可能なスポーツ社会」を実現するための研究を進めています。

## <主な研究テーマ>

### 1. スポーツによる被災地復興と地域活性化

自然災害のあった地域や近隣の地域において、フィールドワークを通して、地域の課題を考え、その地域で必要とするスポーツイベントを企画し、運営することで、地域の活性化につなげ、学生自身の実践力を養う機会を創出しています。



家族や友達と参加しよう！  
2つのプログラムを実施！

### おおたまスポーツ教室

令和5年6月11日(日) 9時30分～12時00分  
会場：大玉村民グラウンド・大玉村民体育館

①走り方教室  
講師の言葉さんと楽しく走りましょう！  
「正しいフォーム」を知っていますか？  
「走り方のコツ」を覚えて、タイムを縮めよう！

②頭と身体の運動  
「運動習慣」のきっかけづくり

○対象：村内在住高齢者 だれでもOK！  
○参加料：無料(事前申込みあり！)  
○準備：1.運動シューズ(屋外・屋内)  
※屋内はシューズ、浴巾を準備しています。  
※雨天時は屋内体育館で実施いたします。  
2.運動できる服装やタオル等

【講師】  
福島大学  
蓮沼 哲哉さん

主催：おおたまスポーツクラブ、大玉村スポーツ協会、大玉村スポーツ推進委員会  
共催：大玉村教育委員会  
～協賛～おおたま  
おおたまスポーツクラブ事務局(物産センター：玉井学園南183)  
TEL: 0243-48-3118 FAX: 0243-48-3443

参加者募集中

親子で行う福島大学生による運動教室  
参加者募集！！

今年度はスタート2回の開催です！「体を動かすのが楽しい！」「できるまで思いっきり！」という思いを親子で共有しましょう！お家でのちょっとした時間でも楽しい運動を体験してください！

① 令和5年11月11日(土)  
17:00～18:30  
② 令和5年12月10日(日)  
13:00～14:30  
※時間要確認！！

参加費500円

【講師】  
福島大学  
蓮沼 哲哉さん

【対象】  
小学1～4年生の親子  
40組

【持ち物】  
運動ができる服装、運動靴(外履き)、汗拭きタオル

【申込・問合せ】  
おおたまスポーツクラブ事務局  
本宮市本宮水戸南1 TEL: 0243-33-2611  
QRコード、またはお電話で 11/11 12/10  
お申し込みください！

福島大学スポーツ健康科学コースの学生

11/11 12/10

## 2. 地域住民のニーズや行政、プロスポーツ団体との連携

スポーツボランティアや地域との交流イベント、プロスポーツとの連携を通して地域活性化に取り組み、スポーツの持つチカラを体感し、発信しています。

実施日	スポーツボランティア
2017/9/23,24	ふくしまスポーツフェスティバル2017
2017/10/1	とみおかロードレース大会2017
2017/10/22	第7回ふくしま大運動会inいわき
2017/11/12	2017あづまデュアスロン
2017/12/26	富岡町小中学生親善サッカー交流大会
2018/3/25	浜のサムライワールドin松川浦
2018/6/2	とみおかスポーツフェスタ2018in富岡
2018/7/28	Jヴィレッジ再始動記念式典
2018/7/29	Jヴィレッジオープニングイベント
2018/8/16	東京2020オリンピック・パラリンピック ボランティア募集説明会（参加）
2018/9/8	Jヴィレッジ全天候型練習場オープン記念イベント
2018/9/30	とみおかロードレース大会2018
2018/10/14	福島の輝く未来へ！スポーツわくわくプロジェクト
2018/12/1,2	ボッチャ日本選手権



## 3. 地域課題の解決に向けた実践力ある人材の育成

「農業×スポーツ」=【農スポ】

- ・アスリートを対象とした半農半スポーツを展開
- ・農スポまちづくり(地域活性化)
- ・地域スポーツの活性化のための農スポキャリア
- ・アスリートのセカンドキャリア・デュアルキャリア



## 4. スポーツコミッションによる持続可能な地域の活性化を図る

スポーツやスポーツイベント開催による地域への効果は確実に存在し、地域社会形成に大いに貢献しています。特に、スポーツツーリズムの推進やスポーツ合宿・キャンプの誘致など域外交流人口の拡大に向けたスポーツと地域資源を掛け合せたまちづくり・地域活性化のためにスポーツコミッションの在り方を研究します。



## 5. トライアスロン・パラトライアスロン研究

トライアスロンにおける競技力向上、強化システム、サポートシステムの構築についての研究

# <研究業績等>

福島県信用保証協会寄附金事業<地域活性化事業>

【農スポ体験プログラム「魅力満喫ぐるっとふくしま」】(福島市)

福島県男女共生センター地域課題調査・研究

【福島県のスポーツ界における女性の活躍促進のための調査研究】

## 論文等

- 2019/02/28 被災地におけるスポーツイベントの実態と効果  
～福島県富岡町が開催するスポーツイベントに着目して～福島大学地域創造
- 2017/09/29 被災地復興のためのスポーツイベントがもたらす影響  
～スポーツイベントがオリンピック・レガシーとなるために～福島大学地域創造
- 2016/01/08 飯舘地区仮設小学校に通う児童の体力低下とその改善を担う体育活動支援のあり方に関する研究 福島大学総合教育研究センター紀要
- 2015/09 公益社団法人日本トライアスロン連合「強化拠点」が担う地域スポーツクラブとしてのトライアスロンの普及・発展・強化に関する研究  
桜門体育学研究

## 講演・口頭発表等

- 2024/3/17 農業とスポーツの組み合わせから地域課題解決に向けた研究  
日本スポーツ社会学会第 33 回大会
- 2023/12/9 運動部活動の地域移行についての事例研究  
～福島県内中学校地域運動部活動推進事業に着目して～  
東北体育スポーツ学会
- 2020/06/11 高強度トレーニングによる主観的疲労度・唾液免疫指標の変化と歯周組織炎症指標の関係 第 152 回日本歯科保存学会
- 2020/02/02「口腔内水分計」は運動時脱水評価ツールのひとつとなるか  
第 9 回 JTU トライアスロン・パラトライアスロン研究会
- 2019/09/10 被災地におけるオリンピック・レガシーについての一考察  
～大学生の取り組みから「人材」レガシーを遺すために  
日本体育学会
- 2018/11/23 被災地におけるスポーツイベントの実態と効果  
～福島県富岡町が開催するスポーツイベントに着目して～  
日本生涯スポーツ学会

# ～大学院進学を考えている人へ～

---

福島大学スポーツ社会学研究室では、スポーツで地域を活性化させるために理論と実践の両面からアプローチしています。特に、フィールドワークを通して、他団体との関わり、交流から学ぶこと、影響力は人生においても大きいです。

これからは、スポーツをプレイする能力だけではなく、スポーツの組織を運営したり、地域課題やスポーツ政策を理解し、事業を企画・立案・提言、そして組織をマネジメントすることができる人材が必要です。

ぜひ、スポーツで地域の課題解決を目指し、「持続可能なスポーツ社会」を実現するために一緒に研究していきましょう！

福島大学 蓮沼研究室(スポーツ社会学領域)

hasunuma@educ.fukushima-u.ac.jp